

平成 18 年 2 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社 共成レンテム
代表者名 代表取締役社長 黒川 和雄
(コード番号 9680東証第2部)
問合せ先 常務取締役管理本部長
加藤 孝
(TEL. 0155-33-1380)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等をふまえ、平成 17 年 11 月 18 日の中間決算発表時に公表しました平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 3 月 31 日）
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 17 年 11 月 18 日発表)	16,000	1,100	450
今 回 修 正 予 想 (B)	15,100	510	280
増 減 額 (B-A)	△ 900	△ 590	△ 170
増 減 率 (%)	△ 5.6	△53.6	△37.8
(ご参考) 前期実績（平成 17 年 3 月期）	15,560	1,031	423

2. 業績予想の修正理由

当第 1 四半期（平成 17 年 4 月～6 月）は、前年同四半期（平成 16 年 4 月～6 月）に比べ、災害関連工事の減少の影響を受け、売上高が落ち込みました。これを、北海道における建機レンタル部門売上が集中する 7 月～12 月に挽回すべく、新規 4 営業所の出店、新規顧客の開拓、自社開発の新アイテム導入による差別化等、攻めの営業を展開してまいりましたが目標達成に至らず、残された第 4 四半期において急激な回復は困難なことから、売上高は前回発表予想数値を下回る見込みであります。また、利益面においても、売上高の減少と、賃貸原価及び販売費・一般管理費の削減効果がいま一步得られなかったことから、前回発表予想数値を下回る見込みであります。

以 上